

関西武夫原会

常任幹事 上田 和之 (法20回卒)

平成一三年は、国内外で大ニュースが頻発し、多難な一年でありましたが、関西武夫原会は、例年通り一〇〇名近い会員の皆様方のご参集により、盛大に開催されました。時は、晩秋十一月二〇日金曜日、所は、東京武夫原会・笹原常任幹事長のご好意により大阪城にほど近い名園「太閤園」、今回も多数のゲストを迎え、和氣霽々の内に会を進めることができました。

本年も、この日のために谷会長を始め、熱い志を有する常任幹事の諸兄約一〇名、営々と準備を進めて参りましたが、特に印象深いのは、第一回目のミーティングで、この日は、関西に台風が直撃した八月二一日の夜でした。傘もさせず、ずぶ濡れになりながら続々と集まって来られる先輩方に、ただただ畏敬の念を抱いたものでした。

さて、当日、今回は都合で欠席された容姿端麗かつ美声の持ち主である野中常任幹事に代わって、不肖、私めが司会の大役を仰せつかり、野太い声を張り上げながら会を進行させていただきましたので、不快に思われた方には、この紙面をお借りしてお詫び致します。

それでは、今回の総会・懇親会のトピックスをご紹介します。



その第一は、ご来賓の方々が一一名と、おそらく史上最多であったことです。熊本の本部から会長で法学部教授の山中至様ほか東京武夫原会、名古屋武夫原会(初)、宮崎武夫原会(初)、熊本学園大学関西志文会、熊本県立大学紫苑会、関西支部、熊本県大阪事務所、熊本市大阪事務所、熊本日日新聞社大阪支社の代表の方々のご出席をいただきました。本当に有り難いことだと感謝しております。

ただいた第二回卒業の緒方学先輩が、秋の叙勲におきまして勲三等瑞宝章を授章されたことです。ここよりお祝い申し上げます。

その第三は、関西武夫原会ならではのオプショナル料理、熊本から直送の馬刺し(当日着の中トロ)、辛子レンコンに球磨焼酎という望郷の想いを一気に駆り立てる趣向で、本年も感激された方々も多かったのではないかと存じます。

その第四は、ビンゴクイズとお楽しみ抽選会を本年も華々しく開催したのですが、



今回は、その景品を幹事だけではなく多数の会員の皆様方が提供していただいたことです。お陰様で、ご出席下さった全員にお土産としてお持ち帰りしていただき、幹事として、大変嬉しく思っております。

もちろん、これら以外にも例年どおり、初参加者・ペア参加者・遠方(徳島・福岡・岡山)よりの参加者のご紹介や第二七回卒の松田常任幹事の音頭による五高寮歌斉唱などを大いに盛り上げていただきました。

そして、川添副会長のこころ暖まる閉会にあたってのメッセージの後、平成八年卒の梅川常任幹事ご夫妻による二本ダを行い、無事会はお開きとなりました。

最後になりましたが、全国の武夫原会の会員の皆様方に申し上げます。関西武夫原会は、オールウェルカムでありますので、ご出張の折やご旅行中であっても、大阪にお立ち寄りの節は、是非ともご出席下さいますようご案内申し上げます、お便りとさせていただきます。

(うえだ かずゆき)